

青雲

ひえなえせいさち
— 稗苗清吉とともに —

県議会ニュース

第93号

令和3年7月1日

発行所

自民党富山県議会議員会

ひえなえ清吉事務所

0765-33-9880

稗苗議員が代表質問

ワクチン接種は迅速円滑に

経済・雇用へ影響注視を

稗苗県議は6月16日、県議会本会議で代表質問に立ち、感染症対策や県産業の評価、日医工の違法製造問題などを新田知事に、女性活躍推進を横田副知事に質問しました。

6月16日
県議会本会議

感染症対策強化を

稗苗県議 県や市町村

医療関係者がワンチームでコロナに対処すべきだ。ワクチン接種の進捗状況を問う。

新田知事 医療従事者、



代表質問の稗苗県議

高齢者を優先しながら、一日も早く県民への接種を進める。

稗苗県議 医療現場で

受診控えや患者の受け入れ制限など悪影響が及ぶ。木内厚生部長 医療機関と連携、特定健診の啓



答弁する新田知事

6月補正の編成は

稗苗県議 本県の経済

雇用情勢をどう認識しているか。経済の好循環へ細やかな雇用対策が必要。6月補正の編成方針、財政運営の認識もあわせて問う。

岡本経営管理部長 社会保障費の増加、公債費の高止まりから、歳出の高水準は当面続く。一方、地方交付税など歳入に厳しい状況がある。地方創生臨時交付金など活用、

県成長戦略会議の重点施策の推進に全庁あげて取り組む。

城端・氷見線のLRT化は

稗苗県議 城端・氷見

線のLRT化は県西部だけでなく県全体のプロジェクト。どう取り組むか。

助野地方創生局長 昨

年末に需要予測調査結果が出たが、持続可能な実現策には、さらなる議論がある。引き続き沿線4市、JR西日本と連携、鋭意検討を進める。

医薬品違法製造問題は

稗苗県議 後発薬違法

製造問題で再発防止、信頼回復にどう取り組むか。

有識者が県の検査体制と改善策を検討中だ。

新田知事 無通告査察の強化、内部通報の積極的収集などの提言をいただいた。一丸となって

「くすり富山」への信頼を取り戻していく。

容器ゴミ削減と温室効果ガスも

稗苗県議 容器ゴミの

削減にどう取り組むか。出来田生活環境文化部長 レジ袋削減をすすめ、プラスチック容器も同様にする。

温室効果ガス削減も

稗苗県議 国は温室効果ガス削減目標を13年度比46%としている。県は一層推進すべきだ。

女性活躍へ取り組みは

稗苗県議 女性活躍に

は性別役割分担意識の解消や仕事と育児・介護の両立環境の整備が必要だ。

横田副知事 本県女性

活躍推進には、男女とも仕事・育児・介護の両立環境の整備が重要。企業と家庭の意識改革、改正育児・休業法の周知、男性版産休を含めた育休取得を推進。女性特有の健康課題をテクノロジーで解決に導く「フェムテック」を県民・企業に紹介

酒類小売業者へ給付金増額を！

6月7日、全国小売酒

販政治連盟富山支部長から、「酒類小売業者に対する給付金の増額を求める要望書」が自民党県議会議員会に提出されました。売上げ減少要件を緩和し、横出し支援を訴えたものです。

県議会自民党が富山生まれの“バイオマスゴミ袋”学ぶ

6月16日、自由民主

党で、イセ代表取締役社長の伊勢豪範氏が「富山県がお米を使ったバイオマスゴミ袋で日本のSDGsをリードしたいと挨拶。

同社常務の君塚太一氏から、「精米時の碎米やくず米、加工後残渣の有効活用を通じて、富山の業者で製造し、県民が利用するバイオマスゴミ袋の生産管理・配送をやっている。ぜひ、県民の理解を得て業績を伸ばしたい」とのお話がありました。

参加者の質問にも丁寧にお答えいただき、理解が深まりました。

富山県議会だより
TOYAMAジャーナル
2021年6月発行
創刊号
SDGs チェックリスト
令和3年度予算は過去最大の6,336億円。2月定例会・議員34名の質問を一挙掲載。身近なSDGs(継続可能な開発目標)チェックリストも特集。手元において読み返して見ましょう。

県議会の広報紙
「TOYAMAジャーナル」
創刊号発行
2021.6(年1回)
2月定例会での議員34名の質問を一挙掲載。身近なSDGs(継続可能な開発目標)チェックリストも特集。手元において読み返して見ましょう。

イセ㈱考案
富山のお米で
新ゴミ袋誕生
非食用米 + ポリエチレン + ライスレジジン
バイオマス 25%含有
ごみ袋

主な稗苗県議日程

〈4月〉

- 2日 地方議連役員会
第1回のろし実行委員会
- 7日 水曜会(新川文化ホール)
- 23日 新川政経懇話会(ホテルアクア黒部)
- 27日 富山地方議員連絡協議会

〈5月〉

- 7日 魚津工業高校役員会
- 9日 県民ふるさとの日(県教育会館)
- 12日 県要望説明会
- 16日 とやま森づくり(魚津桃山運動公園)
- 23日 松倉城址の草刈り
- 28日 鹿熊地区要望
- 31日 市建設協会と意見交換

〈6月〉

- 1日 立山・アルペン50周年記念
- 2日 魚津市県要望事前打ち合わせ
- 7日 東城地区要望
- 13日 学びの森ボランティア
- 16日 勉強会・代表質問
- 20日 ゲートボール創立大会
- 21日 北陸電力参加

〈7月の予定〉

- 4日 高岡市長選投票開票日
- 5日 新田知事、魚津後援会世話人会
- 6日 上中島高齢者学級(上中島公民館)
- 7日 早角役員会(もくもくホール)
- 8日 魚津市令和4年度県要望(県へ)
- 10日 市社会福祉大会(新川文化ホール)
- 11日 JAゲートボール大会(早月ゲート)
- 13日 新川地域推進協議会(ホテル小川)

稗苗県議への連絡
事務局 TEL 33-9880
FAX 33-9881
議員宅 TEL 33-9534
FAX 33-9458
携帯 090-8966-8803
Eメール hienae@nice-tv.jp
ホームページ http://hienae55.net/



熱心に話される横田美香副知事

アルペンルート 立山開通50周年へ
立山開村50周年式典が室堂で6月1日にあり、稗苗県議も出席して、お祝いました。
稗苗県議は「これから立山が県民はじめ全国民から愛されるよう努力しなければならぬ」と決意を新たにしています。



全市公園化構想も 魚津市建設業協会
魚津市建設業協会は5月31日、魚津市の全市政園化構想を発表しました。魚津市は縦線の片貝・角川・早月の3河川と4幹線道路(新8号、スーパードライブ)が交差している。住民は縦線で幹線道路へ一度出て、横移動してから縦線で目的地に向かう。
河川や海岸の防災、幹線道路をつなぐ縦線のアクセス整備、市街地と生活活動や散策道の整備などが求められています。
今回、エリア別の整備構想(角川流域、片貝川流域、市街地)が明らかになりました。

「県農業の未来と女性活躍」



副知事・横田美香さんを囲んで「県農業の未来と女性活躍」をテーマに5月26日に庁内で勉強会があり、県職員の出席がありました。

横田副知事囲み勉強会

5月26日(県庁内)

の課題。園芸の作物の導入など、通年収入の確保促進が必要だと力説されました。

青年局の街頭演説に参加!

6月12日

自民党県連の青年局では6月12日、アップルヒル駐車場で、拉致問題と18・19歳の若者の政治参加を呼びかける街頭演説を行いました。



アップルヒル駐車場で

稗苗県議も、魚津市議と一緒に参加しました。

議会傍聴しました 的確な質問に感動

鳥澤ゆきみ

長引くコロナウイルス感染拡大のため後援会の



藤森、富川、松田さんも加わり記念写真

活動は全て中止となり、何も出来ない日々を送っております。
それが6月16日には稗苗県議の代表質問があるという聞き、県議会の傍聴に初めて参加してきました。総勢16人。議事堂入口では検温と消毒を無事に済ませ、傍聴席へと進みました。コロナウイルス感染拡大のため一席ずつ空けての着席となりました。議場にベルが鳴り、議長が登場されると、議事が始まりました。代表質問に稗苗議員の名前が呼ばれると、それぞれに一礼され質問が始まりました。シーンとした議場に響く稗苗議員の声を聞き「政治の道を進んだ熱い思い」を初めて聞いた時の事を思い出しました。新型コロナウイルス感

染症対策についての質問があり、私も一回目の接種を済ませましたが、若い世代の人達はどうなるだろうとか、この様な生活・社会が続く中、地域経済や安心・安全な暮らしについてなど、私達は「ふつ」と思っている。でも、なかなか言葉では伝えられないことを的確に質問されました。また、それらについて新田知事はじめ、女性初の副知事・横田美香さんや各担当部長の方々の答弁があり、富山県はこんなに素晴らしい方々の知恵と努力で積み上げられているのだなあとつくづく感じ、感動しました。とても有意義な議会傍聴でした。(わらび会会長 佐々木ゆかり)

編集後記

この度、初めて県議会というものを見学させて頂きました。議事堂にも初めてで、緊張の中、稗苗議員の顔にホッとされた間に代表質問で登壇され、張りのある声、堂々とした姿に、改めて感服致しました。質問内容も、私達県民が今一番心配しなければならぬ事案から、今後の先を見通した教育問題から経済問題に至るまで、まさしく広い視野で地域の発展を考えておられることを実感し、私自身とても勉強になりました。貴重な体験、どうもありがとうございました。

おかげ様で稗苗県議は元氣そのもの。代表質問では満場が共感したようです。
皆様のご意見、ご要望は遠慮なく稗苗事務所へ。

127名が熱戦展開 22回稗苗パーク

第22回稗苗パークゴルフ大会は6月12日、早月川パークゴルフ場で男女計127名の参加をいただき、久しぶりに熱戦が展開されました。

成績優秀者は次の通り。
①加藤 良子(道下)
②中山 正秀(下中島)
③河崎 節夫(松倉)
④平内 三郎(本江)
⑤森岡 保(本江)
ご苦勞様でした。

稗苗県議は公務で参加できませんでした。